次号予告 2005年4月号

フレッシャーズ特別企画

特集1 無償ツールでデバイス＆システム設計の全工程を体験
～新人エンジニアのための“自宅でできる自主研修”教材～

特集2 FPGAの非論理機能を使いこなす
～乗算器，メモリ，クロック・マネージャ～

2005年3月10日発売 CD-ROM(2枚組)付き／予価1,350円

■学校を卒業したばかりの新人エンジニアや，転職や配置転換を経て新たな部署に配属になったエンジニアには，大きなプレッシャがかかります．それは，できるだけ短い期間でしごとを覚え，職場の有効な戦力にならなければならないというプレッシャです．次号の特集1では，電子機器メーカや半導体メーカの設計・開発部門に配属になる新人エンジニアや若手エンジニアを対象に，LSI設計やプリント基板設計，システム設計の技術と作業手順の実際について解説します．使用するツールはフリーで配布されているものや，ツール・ベンダが無償で提供している評価版ツールです．自宅のパソコンにインストールして，配属前に自主研修を行うことができます．

■特集2では，最近のFPGAが内蔵している乗算器/積和演算器，さまざまな使いかたのできる組み込みメモリ，クロック分周/てい倍などの機能の使いかたについて説明します．本誌2005年1月号付属FPGA基板をさらに活用する際の参考になります．

編集後記

●ここ数年，「新人教育に時間やコストをかけられなくなってきた」，という声をよく聞きます．開発期間が短くなり，OJTすらままならなくなっているようです．しかし，技術知識やノウハウが継承されなければ，会社は事業を継続することができません．「情けは人のためならず」．あなたの将来のためにも，新人技術者の育成は必要です．本誌は次号から3号連続で，恒例の「フレッシャーズ特別企画」をお届けします．（SN）

●イベントで入手したグッズを読者プレゼントにすることがあります．そこで海外のイベントに出席するときは，グッズ用に大きなバッグを持参しています．それでも大型のグッズを入手するとたいへんです．キャスタ付きバッグなんかは，持参したバッグをまるまる使ってしまいます．今回（p.18）のNo.1くらいなら楽勝！でも，以前あるイベントで配られていたホッケーのスティックは，入手をあきらめました．（N^2）

●人生の半分以上を電気電子分野で過ごしてきたのに，あまりの知識のなさに嘆くことが多いきょうこのごろ．でも裏を返せばまだまだ成長できる可能性があるということです．幸い現在の職場は（やる気さえあれば）最前線で働いている技術者の方と接してさまざまな知識を吸収できるところ．というわけで，向上心と好奇心の旺盛な方は，p.144をぜひご覧ください．（と）

●新年早々過労で倒れ，いろいろな人に迷惑をかけてしまいました．いつまでも若いつもりでいてはいけないと反省です．そんなわけで電子血圧計とやらを使ってみたのですが，同じ条件で2回，3回続けて測っても10ぐらい値が変わる．腕帯を巻き直すと20ぐらい値が変わる．その程度の再現性でいいものなのか．（み）

●こどもが「大きくなったら，お母さんと同じしごとをしたい」と言っている．こどもから見ると，わたしのしごとはロケットや飛行船の写真を撮ったり，ロボットで遊んだり，パソコンをカチャカチャやったりすることに見えるらしい（確かにそれも「しごと」のうちだけれど）．楽しいばかりじゃないんだよ～ と言いながら，目いっぱい楽しんでいるわたしです．（志）

●プラモ作りのため，久しぶりに模型店に入って驚いた．未製作模型の買い取りコーナーが．これはまあ理解できる．圧巻は製作受託コーナーの出現．ええっ？ 失敗しながら試行錯誤で手間ひまかけて作ることで，ものを作る技術が育つんじゃないかな．いちばんおいしいところを味わわずして，金を払って人に作ってもらうなんて．それじゃ，つまんない成金趣味になってしまう．（e）

●時代物の本を貸してくれ，という家人いわく「赤毛ものは名まえが覚えられないからダメ」というので大笑い．学生時代にトルストイを読破していたとき，自分も名まえで苦労したことを思い出した．姓が長く，姓には男性形と女性形があった．おまけに，愛称まで目上と目下では違うという複雑さ．このおかげで，自分なりの人物関係図を書きながら読むというくせができたんだっけ．（T）

お知らせ

▶ 本誌掲載記事の利用についてのご注意

▶ 投稿歓迎します

本誌に投稿をご希望の方は，連絡先（自宅/勤務先）を明記のうえ，テーマ，内容の概要をレポート用紙1～2枚にまとめて「Design Wave Magazine投稿係」までご送付ください．メールでお送りいただいてもけっこうです（送り先はdwm_edit@cqpub.co.jp）．追って採否をお知らせいたします．なお，採用分には小社規定の原稿料をお支払いいたします．

▶ お問い合わせのご案内

- 在庫の確認，バックナンバーのご購入，年間購読の送付先案内などに関して
  販売部：TEL03-5395-2141
- 広告に関して
  広告部：TEL03-5395-2131
- 記事に関して
  編集部：TEL03-5395-2126

記事の技術的な内容にかかわるご質問は，返信用封筒を同封して編集部宛に郵送してくださるようお願いいたします．ご質問は筆者に回送してお答えいたします．なお，ご質問が記事内容から逸脱したり，コンサルティング的な内容の場合は，お返事できないこともございます．

Design Wave MAGAZINE 2005年3月号
第10巻 第3号 通巻88号

URL http://www.cqpub.co.jp/dwm/
http://www.kumikomi.net/

発行所 CQ出版株式会社
〒170-8461 東京都豊島区巣鴨1-14-2
電 話 販売部（03）5395-2141
広告部（03）5395-2132
編集部（03）5395-2126
振 替 00100-7-10665

発行人 増田久喜
編集人 中山俊一

2005年 3月 1日発行

（定価は表四に表示してあります）

表紙デザイン AD/田中智康，写真/©The Granger Collection/PPS
DTP クニメディア㈱
印刷・製本 大日本印刷㈱
Printed in Japan